



## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 長谷川香料株式会社  
コード番号 4958 URL <https://www.t-hasegawa.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 長谷川 研治  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長兼IR室長 (氏名) 瀧澤 順 TEL 03-3241-1151  
定時株主総会開催予定日 2024年12月19日 配当支払開始予定日 2024年12月3日  
有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	71,645	10.4	9,371	24.8	9,723	18.8	7,201	7.9
2023年9月期	64,874	4.0	7,507	△6.8	8,185	△9.8	6,671	△16.7

(注) 包括利益 2024年9月期 5,846百万円 (△25.0%) 2023年9月期 7,798百万円 (△47.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	175.04	174.27	6.1	6.9	13.1
2023年9月期	162.16	161.54	5.9	6.0	11.6

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 -百万円 2023年9月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	144,504	119,681	82.6	2,899.96
2023年9月期	139,125	116,319	83.4	2,819.86

(参考) 自己資本 2024年9月期 119,319百万円 2023年9月期 116,024百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	13,947	△9,386	△2,699	31,952
2023年9月期	8,012	△3,092	△2,657	29,957

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	-	30.00	-	31.00	61.00	2,509	37.6	2.2
2024年9月期	-	31.00	-	39.00	70.00	2,879	40.0	2.4
2025年9月期(予想)	-	37.00	-	37.00	74.00		40.2	

(注) 連結ベースの配当性向は、従来35%程度を目途としておりましたが、見直しを行い、40%程度を目途として中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針といたしました。

### 3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,300	3.7	9,970	6.9	10,450	7.5	7,580	5.2	184.22

(注) 2025年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益の算定にあたり、「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」(2024年11月8日開示)に記載の自己株式の取得の影響は考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) ABELEI, INC.、除外 1社 (社名) MISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期	42,708,154株	2023年9月期	42,708,154株
② 期末自己株式数	2024年9月期	1,563,008株	2023年9月期	1,562,828株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	41,145,243株	2023年9月期	41,145,353株

(注) 1株当たり当期純利益 (連結) の算定の基礎となる株式数については、添付資料21ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	42,366	6.7	4,915	8.3	9,541	86.2	8,003	71.0
2023年9月期	39,711	1.4	4,538	△11.9	5,125	△43.0	4,679	△46.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	194.51	193.66
2023年9月期	113.72	113.29

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年9月期	117,213		96,916		82.4		2,346.67	
2023年9月期	110,157		91,647		82.9		2,220.23	

(参考) 自己資本 2024年9月期 96,553百万円 2023年9月期 91,352百万円

2. 2025年9月期の個別業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,100	1.7	5,070	3.1	10,520	10.3	8,740	9.2	212.41

(注) 2025年9月期の個別業績予想における1株当たり当期純利益の算定にあたり、「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」(2024年11月8日開示)に記載の自己株式の取得の影響は考慮していません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2024年11月21日(木)にライブ配信による機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料は、TDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	15
(企業結合等関係) .....	19
(1株当たり情報) .....	21
(重要な後発事象) .....	22

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気は緩やかな回復が見られました。一方で、国際情勢の動向、原材料価格や資源価格の高騰、物価の上昇、為替の大幅な変動等が国内外の経済活動に与える影響が引き続き懸念され、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に関する要求増加など、依然として厳しい状況にありました。

このような環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

当連結会計年度におきましては、売上高は前連結会計年度に比べ6,770百万円(10.4%)増加し、71,645百万円となりました。なお、当社単体の売上高は前連結会計年度比6.7%の増収、主要な海外連結子会社の売上高は、米国子会社が前連結会計年度比19.1%の増収(現地通貨ベースでは同10.0%の増収)、中国子会社が前連結会計年度比12.5%の増収(現地通貨ベースでは同6.3%の増収)、マレーシア子会社が前連結会計年度比26.3%の増収(現地通貨ベースでは同19.8%の増収)となりました。

部門別に見ますと、食品部門は、当社単体、米国子会社、及び中国子会社の売上増加を主因に前連結会計年度比11.6%増加し、63,669百万円となりました。

フレグランス部門は、当社単体の売上が増加したことを主因に前連結会計年度比2.3%増加し、7,975百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は増収及び売上原価率の改善を主因に前連結会計年度に比べ1,864百万円(24.8%)増加し、9,371百万円となりました。経常利益は為替差損171百万円を計上したものの(前期は為替差益85百万円の計上)、営業利益の増加を主因に、前連結会計年度に比べ1,538百万円(18.8%)増加し、9,723百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加を主因に、前連結会計年度に比べ529百万円(7.9%)増加し、7,201百万円となりました。

なお、当連結会計年度における損益計算書の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期中平均レート)は、下記のとおりです。

1 米ドル=150.44円(前年同期138.98円、前年同期比8.2%円安)

1 人民元=20.84円(前年同期19.68円、前年同期比5.9%円安)

1 マレーシアリングgit=32.37円(前年同期30.71円、前年同期比5.4%円安)

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

前連結会計年度に比べ、現金及び預金が1,696百万円、受取手形が307百万円、それぞれ増加した一方で、原料及び貯蔵品が489百万円減少したことを主因として、流動資産は前連結会計年度に比べ1,576百万円増加し、72,241百万円となりました。

#### (固定資産)

有形固定資産は、前連結会計年度に比べ、建物及び構築物(純額)が1,420百万円、工具、器具及び備品(純額)が253百万円、それぞれ増加した一方で、建設仮勘定が667百万円減少したことを主因として、前連結会計年度に比べ1,052百万円増加し、36,367百万円となりました。

無形固定資産は、償却が進んだことにより顧客関連資産が1,208百万円減少した一方で、当社の連結子会社であるT.HASEGAWA U.S.A., INC.がABELEI, INC.の全株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、のれんを4,997百万円計上したことを主因として、前連結会計年度に比べ、3,099百万円増加し、22,723百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券を売却したことを主因として、前連結会計年度に比べ349百万円減少し、13,171百万円となりました。

#### (流動負債)

前連結会計年度に比べ、買掛金が898百万円、未払法人税等が678百万円、賞与引当金が374百万円、撤去費用引当金が204百万円、それぞれ増加したことを主因として、流動負債は前連結会計年度に比べ2,641百万円増加し、14,771百万円となりました。

#### (固定負債)

前連結会計年度に比べ、繰延税金負債が514百万円減少したことを主因に、固定負債は前連結会計年度に比べ625百万円減少し、10,051百万円となりました。

## (純資産の部)

前連結会計年度に比べ、利益剰余金が4,650百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が249百万円、為替換算調整勘定が1,180百万円、それぞれ減少したことを主因として、純資産合計は前連結会計年度に比べ3,362百万円増加し、119,681百万円となりました。

なお、当連結会計年度における貸借対照表の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期末日レート)は、下記のとおりです。

1 米ドル=142.73円(前連結会計年度末149.58円、前連結会計年度末比4.6%円高)

1 人民元=20.46円(前連結会計年度末20.46円、前連結会計年度末と同等)

1 マレーシアリングギット=34.79円(前連結会計年度末31.88円、前連結会計年度末比9.1%円安)

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ1,995百万円増加(前連結会計年度は2,531百万円増加)し、31,952百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は13,947百万円(前連結会計年度は8,012百万円増加)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が10,170百万円、減価償却費が4,038百万円、のれんの償却額が982百万円、仕入債務の増加額が885百万円であった一方で、法人税等の支払額が3,018百万円、投資有価証券売却及び評価損益が800百万円であったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は9,386百万円(前連結会計年度は3,092百万円減少)となりました。これは主に定期預金の預入が3,136百万円、同払戻が3,502百万円であったことと、有形固定資産の取得による支出3,138百万円、投資有価証券の売却による収入907百万円、子会社株式の取得による支出6,637百万円が、それぞれあったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は2,699百万円(前連結会計年度は2,657百万円減少)となりました。これは主に配当金の支払が2,549百万円であったことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期
自己資本比率	81.1 %	82.9 %	83.4 %	82.6 %
時価ベースの自己資本比率	90.7 %	92.4 %	90.2 %	93.2 %
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.3 %	3.9 %	18.5 %	10.0 %
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,109.2 倍	1,826.6 倍	1,153.2 倍	571.0 倍

自己資本比率	:	自己資本/総資産
時価ベースの自己資本比率	:	株式時価総額/総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	:	有利子負債/キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	:	キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。  
 2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。  
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。  
 4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、雇用や所得の環境が改善し、日本経済は緩やかに回復することが期待されます。一方で、国際情勢の変動、原材料価格や資源価格の高騰、物価の上昇、為替の大幅な変動等の影響が懸念され、先行きが不透明な状況が続くことが見込まれます。

香料業界におきましても、各社のシェア獲得競争の一層の激化、品質保証に関する要求増加など厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況の中で、当社グループは、研究・技術開発力の一層の向上により、特長のある差別化された製品開発を行うとともに、生産性の向上や業務全般の効率化によるコスト削減に努めてまいります。

また、「感じるチカラで もっといいこと。」のコーポレートメッセージを掲げ、香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献する会社を目指します。今後の当社グループの成長を追求するためには、経営環境の変化や不測の事態に柔軟に対応できるレジリエントな組織を構築し、少子高齢化に伴う成熟化が進行する国内市場においてシェア拡大に努める一方で、グローバル展開を更に強化していくことが不可欠です。当社が重点地域と位置付ける米国、並びに中国、東南アジアを中心としたアジア地域に経営資源を効率的に投入し、市場の成長性や消費者の嗜好等を的確に捉え、経営環境の変化に応じた事業戦略を立案、推進してまいります。また、将来にわたる持続的成長の実現に向けた投資を行い、海外市場での業績拡大を目指してまいります。

2025年9月期通期の連結売上高は74,300百万円（前連結会計年度比3.7%増）、営業利益は9,970百万円（前連結会計年度比6.9%増）、経常利益は10,450百万円（前連結会計年度比7.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は7,580百万円（前連結会計年度比5.2%増）を予定しております。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、グループ経営基盤のより一層の強化と今後の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様業績に応じた利益還元を図ることを基本方針としています。連結ベースの配当性向は、従来35%程度を目途としておりましたが、見直しを行い、40%程度を目途として中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針といたしました。

なお、当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、剰余金の配当等を取締役会の決議により定める」旨定款に定めており、剰余金の配当は取締役会を決定機関としております。

当事業年度の年間配当につきましては、1株当たり70円の配当（うち中間配当31円）を実施することを決定いたしました。この結果、当事業年度の連結ベースの配当性向は40.0%となりました。

内部留保資金につきましては、設備投資とグローバル化戦略の展開を図るための有効投資に使用してまいります。

なお、当事業年度に係る剰余金の配当は以下のとおりであります。

決議年月日	配当金の総額（百万円）	1株当たり配当額（円）
2024年5月10日取締役会決議	1,275	31
2024年11月8日取締役会決議	1,604	39

次期の年間配当につきましては、1株当たり74円（うち中間配当37円）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,699	27,396
受取手形	2,512	2,819
売掛金	17,351	17,653
有価証券	7,000	6,997
商品及び製品	8,045	8,053
仕掛品	115	161
原材料及び貯蔵品	8,689	8,200
その他	1,273	989
貸倒引当金	△22	△30
流動資産合計	70,665	72,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,337	49,885
減価償却累計額	△27,294	△28,421
建物及び構築物(純額)	20,042	21,463
機械装置及び運搬具	37,772	38,382
減価償却累計額	△32,875	△33,623
機械装置及び運搬具(純額)	4,897	4,758
工具、器具及び備品	8,736	9,382
減価償却累計額	△7,539	△7,932
工具、器具及び備品(純額)	1,197	1,450
土地	7,430	7,615
建設仮勘定	1,746	1,078
有形固定資産合計	35,314	36,367
無形固定資産		
のれん	6,060	9,855
顧客関連資産	11,557	10,349
その他	2,007	2,519
無形固定資産合計	19,624	22,723
投資その他の資産		
投資有価証券	12,414	11,997
繰延税金資産	697	749
退職給付に係る資産	18	18
その他	416	473
貸倒引当金	△24	△67
投資その他の資産合計	13,521	13,171
固定資産合計	68,460	72,262
資産合計	139,125	144,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,425	6,324
未払法人税等	819	1,498
賞与引当金	1,630	2,004
役員賞与引当金	70	85
撤去費用引当金	—	204
その他	4,184	4,654
流動負債合計	12,129	14,771
固定負債		
繰延税金負債	1,354	840
退職給付に係る負債	7,516	7,480
資産除去債務	69	69
長期未払金	195	178
その他	1,541	1,481
固定負債合計	10,677	10,051
負債合計	22,806	24,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	7,513	7,513
利益剰余金	86,019	90,670
自己株式	△2,556	△2,556
株主資本合計	96,341	100,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,554	6,304
為替換算調整勘定	13,352	12,171
退職給付に係る調整累計額	△223	△148
その他の包括利益累計額合計	19,682	18,327
新株予約権	295	362
純資産合計	116,319	119,681
負債純資産合計	139,125	144,504

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	64,874	71,645
売上原価	39,185	42,001
売上総利益	25,689	29,643
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,240	1,359
給料及び手当	7,369	7,941
賞与引当金繰入額	1,040	1,377
役員賞与引当金繰入額	70	85
退職給付費用	614	636
福利厚生費	1,541	1,669
減価償却費	1,578	1,711
のれん償却額	912	982
その他	3,814	4,509
販売費及び一般管理費合計	18,181	20,272
営業利益	7,507	9,371
営業外収益		
受取利息	204	282
受取配当金	269	256
為替差益	85	—
その他	147	91
営業外収益合計	706	630
営業外費用		
支払利息	7	24
為替差損	—	171
貸倒引当金繰入額	—	42
その他	22	39
営業外費用合計	29	277
経常利益	8,185	9,723
特別利益		
投資有価証券売却益	1,203	800
特別利益合計	1,203	800
特別損失		
建替関連損失	—	293
固定資産廃棄損	65	59
特別損失合計	65	353
税金等調整前当期純利益	9,322	10,170
法人税、住民税及び事業税	2,397	3,526
法人税等調整額	252	△557
法人税等合計	2,650	2,968
当期純利益	6,671	7,201
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	6,671	7,201

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	6,671	7,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	△249
為替換算調整勘定	1,253	△1,180
退職給付に係る調整額	△24	75
その他の包括利益合計	1,126	△1,355
包括利益	7,798	5,846
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,798	5,846
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,364	7,513	81,898	△2,555	92,220
当期変動額					
連結範囲の変動					—
剰余金の配当			△2,551		△2,551
親会社株主に帰属する当期純利益			6,671		6,671
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	4,120	△0	4,120
当期末残高	5,364	7,513	86,019	△2,556	96,341

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,657	12,098	△199	18,556	239	111,017
当期変動額						
連結範囲の変動						—
剰余金の配当						△2,551
親会社株主に帰属する当期純利益						6,671
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△103	1,253	△24	1,126	55	1,181
当期変動額合計	△103	1,253	△24	1,126	55	5,301
当期末残高	6,554	13,352	△223	19,682	295	116,319

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,364	7,513	86,019	△2,556	96,341
当期変動額					
連結範囲の変動					—
剰余金の配当			△2,551		△2,551
親会社株主に帰属する当期純利益			7,201		7,201
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	4,650	△0	4,650
当期末残高	5,364	7,513	90,670	△2,556	100,991

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	6,554	13,352	△223	19,682	295	116,319
当期変動額						
連結範囲の変動						—
剰余金の配当						△2,551
親会社株主に帰属する当期純利益						7,201
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△249	△1,180	75	△1,355	67	△1,287
当期変動額合計	△249	△1,180	75	△1,355	67	3,362
当期末残高	6,304	12,171	△148	18,327	362	119,681

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	9,322	10,170
減価償却費	3,700	4,038
のれん償却額	912	982
建替関連損失	—	293
長期未払金の増減額(△は減少)	△17	△16
株式報酬費用	55	67
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	391
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	15
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	49
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	38	72
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△474	△538
支払利息	7	24
為替差損益(△は益)	△35	31
有形固定資産売却損益(△は益)	△2	△2
固定資産廃棄損	65	59
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△1,203	△800
売上債権の増減額(△は増加)	△1,042	△657
棚卸資産の増減額(△は増加)	67	383
仕入債務の増減額(△は減少)	△818	885
未払消費税等の増減額(△は減少)	△131	405
その他	419	559
小計	10,838	16,415
利息及び配当金の受取額	408	575
利息の支払額	△6	△24
法人税等の支払額	△3,226	△3,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,012	13,947
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,283	△3,136
定期預金の払戻による収入	1,511	3,502
有価証券の取得による支出	—	△4,999
有価証券の償還による収入	—	5,000
有形固定資産の取得による支出	△2,805	△3,138
有形固定資産の売却による収入	2	4
有形固定資産の除却による支出	△40	△20
無形固定資産の取得による支出	△703	△818
投資有価証券の取得による支出	△44	△49
投資有価証券の売却による収入	1,270	907
子会社株式の取得による支出	—	△6,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,092	△9,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△104	△148
配当金の支払額	△2,552	△2,549
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,657	△2,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	268	133
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,531	1,995
現金及び現金同等物の期首残高	27,425	29,957
現金及び現金同等物の期末残高	29,957	31,952

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、当社の連結子会社であったMISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. は当社の連結子会社であるT. HASEGAWA U. S. A., INC. を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、T. HASEGAWA U. S. A., INC. が、ABELEI, INC. (所在地：米国 イリノイ州) の全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。なお、2024年9月30日をみなし取得日としたため、当連結会計年度においては、貸借対照表のみを連結しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは各種香料を生産・販売しておりますが、中国・マレーシア・米国における生産と販売、そしてインドネシア、タイ、台湾における販売を現地法人が担当し、それ以外の国外と国内については当社が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、当社が作成したグローバル戦略に基づき、各地域における戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした各会社の所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「米国」の3つを報告セグメントとしております。なお、当連結会計年度末において、当社の子会社であるT.HASEGAWA U. S. A., INC. がABELEI, INC. (所在地 米国 イリノイ州) の全株式を取得したため、同社の期末時点での貸借対照表項目を報告セグメント「米国」に含めております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1) (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業(注4)	37,243	14,920	12,710	64,874	—	64,874
顧客との契約から生じる収益	37,243	14,920	12,710	64,874	—	64,874
外部顧客への売上高	37,243	14,920	12,710	64,874	—	64,874
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,475	156	151	2,783	△2,783	—
計	39,718	15,077	12,861	67,658	△2,783	64,874
セグメント利益又は損失(△)	4,518	3,094	△166	7,446	60	7,507
セグメント資産	110,562	27,987	32,792	171,342	△32,216	139,125
その他の項目						
減価償却費	1,694	755	1,249	3,700	—	3,700
受取利息	39	169	32	241	△36	204
支払利息	1	4	36	43	△36	7
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,923	790	542	4,256	—	4,256

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額60百万円は、内部損益取引に係る調整額77百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△17百万円、その他△0百万円であります。

2. セグメント資産の調整額△32,216百万円は、セグメント間取引に係る内部取引及び全社資産の調整額△31,903百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△313百万円、その他0百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注1) (注2)	連結財務諸表 計上額 (注3)
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業（注4）	39,543	16,971	15,130	71,645	—	71,645
顧客との契約から生じる収益	39,543	16,971	15,130	71,645	—	71,645
外部顧客への売上高	39,543	16,971	15,130	71,645	—	71,645
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,822	169	212	3,204	△3,204	—
計	42,366	17,140	15,342	74,850	△3,204	71,645
セグメント利益	4,947	4,045	332	9,324	46	9,371
セグメント資産	117,579	27,614	38,614	183,807	△39,302	144,504
その他の項目						
減価償却費	1,837	808	1,392	4,038	—	4,038
受取利息	39	150	124	314	△32	282
支払利息	18	4	34	57	△33	24
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,051	688	919	3,658	—	3,658

- （注） 1. セグメント利益の調整額46百万円は、内部損益取引に係る調整額114百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△24百万円、その他△42百万円であります。
2. セグメント資産の調整額△39,302百万円は、セグメント間取引に係る内部取引及び全社資産の調整額△38,956百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△346百万円、その他0百万円であります。
3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
4. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	フレグランス	食品	合計
外部顧客への売上高	7,799	57,075	64,874

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米国	その他	合計
34,676	10,629	6,795	11,519	1,253	64,874

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米国	その他	合計
19,252	7,367	1,163	7,530	—	35,314

(注) 有形固定資産の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	フレグランス	食品	合計
外部顧客への売上高	7,975	63,669	71,645

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米国	その他	合計
36,928	12,031	7,531	14,080	1,074	71,645

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	アジア	米国	その他	合計
18,889	7,221	1,278	8,977	—	36,367

(注) 有形固定資産の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	米国	その他	合計
89	—	—	—	—	89

(注) 建替関連損失として計上しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	米国	その他	合計
当期償却額	—	162	749	—	912
当期末残高	—	210	5,849	—	6,060

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	米国	その他	合計
当期償却額	—	171	811	—	982
当期末残高	—	46	9,809	—	9,855

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称     ABELEI, INC.  
事業の内容               各種香料の製造及び販売

## (2) 企業結合を行った主な理由

ABELEI, INC. (以下、「Abelei社」という)は1981年の設立以来、米国中西部を基盤として、顧客の要望に応じた高品質なフレーバーの製造販売に従事し、食品、飲料、菓子、乳製品、健康・栄養など幅広い用途向けのフレーバーなどの強みを生かして、長年の取引関係がある優良な顧客との取引深耕に加え、新規顧客との取引を拡大しております。

西海岸に基盤を置くT.HASEGAWA U. S. A., INC.とは顧客が重複せず、米国中西部から東部への販路拡大が見込まれるため、相互補完性が高く、株式取得により販売面や製造面でのシナジー効果が期待できます。このため、米国市場での今後の更なる成長を目的にAbelei社の株式を取得することといたしました。

## (3) 企業結合日

2024年9月3日(株式取得日)  
2024年9月30日(みなし取得日)

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## (5) 結合後企業の名称

名称の変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

取得直前に所有していた議決権比率	—%
企業結合日に取得した議決権比率	100%
取得後の議決権比率	100%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の子会社であるT.HASEGAWA U. S. A., INC.が、現金を対価として全株式を取得したためであります。

## 2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2024年9月30日をみなし取得日としているため、貸借対照表のみを連結しており、当連結会計年度に係る連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

## 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	6,850百万円
取得原価		6,850百万円

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等     275百万円

## 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれん

4,997百万円

## (2) 発生原因

主として、今後の事業展開により期待される超過収益力であります。

## (3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

## 6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	494百万円
固定資産	1,466百万円
資産合計	1,961百万円
流動負債	86百万円
固定負債	23百万円
負債合計	109百万円

## 7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度に係る連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の算定が困難であるため、記載しておりません。

## 8. 取得原価の配分方法

当連結会計年度末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
1株当たり純資産額	2,819円86銭	1株当たり純資産額	2,899円96銭
1株当たり当期純利益	162円16銭	1株当たり当期純利益	175円04銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	161円54銭	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	174円27銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	6,671	7,201
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,671	7,201
期中平均株式数(株)	41,145,353	41,145,243
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	156,962	180,918
(うち新株予約権(株))	(156,962)	(180,918)

## (重要な後発事象)

## 子会社の設立

当社は、2024年10月18日開催の取締役会において、以下の通り子会社を設立することを決議いたしました。なお新会社は、出資が完了しますと、資本金が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、当社の特定子会社に該当することとなります。

## (1) 設立の目的

当社の中国事業を中長期的に安定拡大させるため、中国における第三の生産拠点を新設することを目的として設立するものです。

## (2) 設立する子会社の概要

- |        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| ①名称    | 長谷川香料(平湖)有限公司                        |
| ②所在地   | 中華人民共和国 浙江省平湖市独山港経済開発区               |
| ③事業の内容 | 各種調合香料、香料原料、食品添加物及び食品素材の製造販売         |
| ④資本金   | 33,500千米ドル(約4,857百万円) 1ドル=145.00円で換算 |
| ⑤設立の時期 | 2024年12月(予定)                         |
| ⑥出資比率  | 当社100%出資の子会社として設立いたします。              |

## 子会社の増資

当社は、2024年10月18日開催の取締役会において、以下の通りマレーシアにおける子会社への増資を決議いたしました。

## (1) 増資の目的

当社のアジア地域事業を中長期的に安定拡大させるため、現地需要増に対応した生産能力の拡大の目的で、マレーシアに生産拠点を建設するための投資費用に充当するものです。

## (2) 増資する子会社の概要

- |          |   |
|----------|---|
| ①子会社の名称  | T HASEGAWA FLAVOURS (KUALA LUMPUR) SDN. BHD.              |
| ②所在地     | マレーシア クアラルンプール  |
| ③事業の内容   | 各種食品香料の製造販売   |
| ④増資金額    | 171,000千マレーシアリングgit(約5,472百万円)<br>1 マレーシアリングgit=32.00円で換算 |
| ⑤増資後の資本金 | 196,000千マレーシアリングgit(約6,127百万円)                            |
| ⑥出資比率    | 当社100%  |

## 自己株式の取得

当社は、2024年11月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得にかかる事項を決議いたしました。

## (1) 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上並びに株主還元の充実を目的として取得するものです。

## (2) 自己株式の取得に係る事項の内容

- |             |   |
|-------------|---|
| ①取得対象株式の種類  | 当社普通株式                                    |
| ②取得する株式の総数  | 388,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合0.9%) |
| ③株式の取得価額の総額 | 10億円(上限)                                  |
| ④取得期間       | 2024年11月11日から2025年4月30日まで                 |